

●TOMASクラウドをご利用のお客様につきましては、弊社でバージョンアップを行いますのでダウンロードは不要となります。  
(2020年11月29日実施)

●バージョンアップを実行する前に以下をご確認ください。  
現在のEX3給与システムのバージョンが「3.2.18.111213」以上であること。

●バージョンアップ後は「3.2.19.11127」となっていることをご確認ください。

No.	機能名	内容	対応Ver
1	年末調整アプリからの連携	国税庁提供の年調ソフトから年末調整に必要なデータを取り込む機能を追加しました。 <メインメニュー ⇒ 3. 給与 ⇒ 5. 年末調整 ⇒ 1 3. 年末調整アプリからの連携>  以下、更新対象の画面 ・年末調整データ入力 ・教職員家族 ・教職員所得税 詳細はTOMAS-PSユーザーサイトの『年末調整アプリからの連携の仕様について(2020/11/27更新)』をご参照ください。	3.2.19.11027
2	年末調整計算	以下、法改正に対応しました。 ・給与所得控除の改正対応 ・基礎控除額の改正対応 ・所得金額調整控除の創設対応	3.2.19.11027
3	年末調整情報設定	各種控除タブの値を変更しました。 ・「年調控除」タブ ・「配偶者控除」タブ ・「所得控除後金額」タブ	3.2.19.11027
4	年末調整データ入力	所得金額調整控除に係る項目を追加しました。	3.2.19.11027
5	源泉徴収簿	・「ひとり親」の項目を追加しました。 ・基礎控除額、所得金額調整控除額、給与所得控除後の給与等の金額(調整控除後)欄を追加し、項目追加に伴い各項目の番号を見直しました。 ・扶養控除額、基礎控除額及び障害者等の控除額の合計額の項目から基礎控除額を除き、扶養控除額及び障害者等の控除額の合計額に変更しました。	3.2.19.11027
6	源泉徴収票チェックリスト	・基礎控除額、所得金額調整控除額欄を追加しました。 ・給与所得控除後金額を所得金額調整控除額を差し引いた調整控除後の金額を出力するようにしました。	3.2.19.11027
7	源泉徴収票	令和2年分のレイアウトに対応しました。 ・基礎控除の額、所得金額調整控除額欄を追加しました。 ・給与所得控除後の金額を所得金額調整控除額を差し引いた調整控除後の金額を出力するようにしました。 ・「ひとり親」の項目を追加しました。 ・源泉徴収票の扶養親族欄に表示しきれない親族が摘要欄に表示されますが、該当の親族が所得金額調整控除の要件に該当する場合、氏名の後ろに「(調整)」の文言を付加するようにしました。 (要件:「所得金額調整控除額」が計算されており(0円より大きい)、かつ「扶養親族が特別障害者」もしくは「扶養親族が年齢23歳未満」の場合。) ・住宅借入金等特別控除の適用区分に特別特定取得(特特)が選択されている場合、「(特特)」の文言が付加されるようにしました。	3.2.19.11027
8	教職員所得税	住宅借入金等特別控除の適用区分について、「長期優良住宅」の文言を「認定住宅」へ見直しを行いました。	3.2.19.11027
9	・教職員マスタリスト ・教職員台帳	・「ひとり親」の項目を追加しました。	3.2.19.11027
#	所得税住民税基礎データ	①令和2年分のレイアウトに対応しました。 ・基礎控除の額、所得金額調整控除額、ひとり親の項目を追加しました。 ・給与所得控除後の給与等の金額を所得金額調整控除額を差し引いた調整控除後の金額を出力するようにしました。 ②地方税の提出に関して、データ出力の要件を見直しました。 当年退職者を含める場合、給与等の金額が30万円を超える場合のみ出力するように修正しました。	3.2.19.11027

国税庁提供の年調ソフトは以下より入手可能です。  
[https://www.nta.go.jp/users/gensen/nenmatsu/nencho.htm#soft\\_dl](https://www.nta.go.jp/users/gensen/nenmatsu/nencho.htm#soft_dl)